



# 第2期 麻生区区民会議 ニュース vol.3 2009.5

発行：麻生区区民会議  
編集：企画部会  
事務局：麻生区役所 企画課  
電話：044-965-5112  
Fax：044-965-5200  
E-mail：73kikaku@city.kawasaki.jp

～心が響きあう地域づくり～

## 第4回 区民会議

平成21年3月17日(火) 第4回区民会議が開かれました。区民会議出前フォーラム(3回開催)の報告、地域交流部会及び環境部会の検討経過報告が行なわれ、それらについて意見交換・審議を行いました。(傍聴者3名)

出席参与 = 尾作、勝又、花輪、山崎、山口の各市議会議員



### 1. 区民会議「出前フォーラム」報告

今回のフォーラムは、3ヶ所の地域へ出向いて「出前フォーラム」として実施した。



#### ①平成21年2月21日(土)

川崎市北部リハビリテーションセンターにて  
来場者 24名

#### ②平成21年2月28日(土)

麻生区役所柿生連絡所(柿生地区会館)にて  
来場者 15名

#### ③平成21年3月1日(日)

はるひ野黒川地域交流センターにて  
来場者 12名

それぞれの会場で、開会后、先ず昭和音楽大学生による「ミニコンサート」(約20分)を開催し、来場者から大変好評を得られた。続いて下記の報告会が行なわれた。

- (1) 区民会議の役割・第1期区民会議報告  
(西谷委員長)
- (2) 地域交流部会の審議経過報告  
(根占部会長)
- (3) 環境部会の審議経過報告  
(伊藤部会長)

その後、意見交換会が行なわれ、多くの意見や要望が出され、活気ある「出前フォーラム」とすることが出来た。

今後、出された意見や要望を区民会議で取り上げ、可能な限りその対応を図っていくことになった。(詳細については3・4面)

### 2. 調査審議課題について

#### ①地域交流部会

- ◆ 区民主体による文化芸術のまちづくり
- ◆ 麻生区民にとっての「しんゆり芸術のまちづくり」の意義

「芸術祭」を「文化芸術のまちづくり」の絶好の機会として捉え、市民参加を図りながら連携支援する。芸術祭への連携支援のあり方としては、区民会議のネットワークを活用し、地域と連携しながら広報・雰囲気づくり等側面的支援をする。

## <取組事例>

- ◇「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラムと連携し、エコバッグを通じた大学生と幼児との交流事業を実施（H20年11月）
- ◇新百合ヶ丘駅ペDESTリアンデッキ上オブジェ囲いの改修（H21年2月）

### ◇区内の小学生的の絵画の展示

「わたしたちの町～わがまち自慢～」をテーマとした小学生の描いた絵画を飾り、街の賑わいや歓迎ムードを演出、芸術祭の雰囲気づくりをする。

（実施期間）平成21年4月20日（月）～平成21年5月7日（木）  
（実施場所）新百合ヶ丘駅北口フェンス



### ◇新百合ヶ丘駅周辺の美化清掃活動

区民や地域の団体等と連携し、新百合ヶ丘駅周辺の美化清掃活動を行ないクリーンアップすることで、「芸術のまち」にふさわしい清潔感のある雰囲気づくりと街のイメージアップを図る。

（実施時期）平成21年4月22日（水）  
（実施場所）・新百合ヶ丘駅南口

- ・ペDESTリアンデッキ上の水系施設周辺
- ・新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキ上
- ・新百合ヶ丘駅北口絵画展示場所周辺



<美化清掃活動の様子>

### ◆「あいさつが交し合える地域づくり事業」の実施

地域の特徴的なコミュニティ活動について、町会・自治会や市民活動団体を対象にアンケート・ヒアリングを実施中。

上記について、報告・意見交換を行ない、承認された。

## ②環境部会

### ◆エコのまちあさおの推進

～持続可能な地域社会の創造を目指して～

#### ◇身近な地域から地球温暖化対策を実践

- ・川崎市地球温暖化対策地域推進計画、カーボンチャレンジ川崎エコ戦略(CCかわさき)等と連動し、家庭におけるCO2削減を推進する。
- ・エコ意識を高めるため、エコの普及啓発活動を展開する。
  - レジ袋削減に向けたエコバッグの普及啓発
  - 環境家計簿を検討

#### ◇身近な地域から緑化活動等を実践

- ・川崎市環境基本計画、緑の基本計画等を踏まえ、身近な地域から実践的な緑化活動を行なう。
- ・麻生区の地域特性である農を活かしたまちづくりを進める。
- ・里地・里山を活かしたまちづくりを進める。



#### ◇生ゴミのリサイクル（実行に移して行く）

##### [生ごみのリサイクルの推進]

- ・レストランあさおの生ごみを収集して東京農大へ搬出。
- ・東京農大のリサイクル研究プラントにて生ごみから肥料「みどりくん」を作る。

##### [地産地消の推進]

- ・区内農家で肥料「みどりくん」を使って野菜を生産、レストランあさおにてその野菜を使ったメニューを提供。

上記について、報告・意見交換を行ない、承認された。その他、今後各家庭においてダンボールコンポスト方式による堆肥化について当部会で検討して行くこととした。

## 麻生区区民会議「出前フォーラム」意見交換会での主な意見および区民会議としての考え方

### ① 専門部会に関する意見



- ❖ 芸術祭の開催に伴い、高齢者や子どもが参加しやすいよう、例えば無料で駐車できる場所の確保はできないか。町に出やすいし、芸術祭などのイベントに参加しやすい。

⇒芸術祭の開催に伴う無料駐車場の確保はむずかしい。

- ❖ 芸術祭の時に、広場に模造紙を敷いて思う存分に絵を描くなどの子どもを巻き込んだ企画を立ててほしい。

⇒今年は芸術祭の雰囲気づくりとして絵画の展示や清掃活動を行う。来年度以降、芸術祭が開催される場合は芸術祭の実行委員会に子どもたちが参加できる企画を検討してもらうようはたらきかけていく。

- ❖ 生ごみの堆肥化について、農家との連携に期待している。

- ❖ 生ごみリサイクルについては、市民に認知されるPRや各団体の横断的な連携を望む。

- ❖ 環境部会の活動については、基本的に歓迎している。

- ❖ 区民会議のエコの取組として、照明を白熱灯から蛍光灯やLED灯に変換することを奨励するなどしてはどうか。

⇒照明器具については環境部会の中で取組事例のPRを検討する。

- ❖ レジ袋削減には賛否両論ある。有料化など意識の高まりが必要。エコグッズのコンペをして商品化したらどうか。エコ活動している店舗等に何かマーク（例：ミシュランの三ツ星のように）をつけてはどうか。

⇒環境部会の中で検討する。

### ② 区民会議のあり方に関する意見



- ❖ 第1期の取組課題の継続性について第2期に引継いでいるようだが、不明瞭ではないか。

⇒配布資料には引継ぎの部分の説明が欠けていた。引継いで取組んでいくこととしている。

- ❖ 区民会議が調査審議に留まらず実践的取組をするのは良いと思う。／区民会議の役割と市民活動団体の役割は違うのではないか。区民会議は実戦部隊ではないのではないか。／区民会議の位置づけ、既存団体との違いについて知りたい。／市民の会と区民会議の違いを知りたい。

⇒第2期区民会議では調査審議のほか、他の担い手と連携して実践活動をする中で目に見える成果を出すようにしている。

- ❖ 区長への提言はどのタイミングでするのか。

⇒第2期の終わりに調査審議の結果をまとめて区長に提言することとしている。

- ❖ 区民会議って何？出前フォーラムのチラシを見てもわからない。もっと地域に密着した取組をお願いしたい。／区民会議の認知度が低いように思う。

⇒「区民会議」をもっと知ってもらうため、今回出前フォーラムを開催した。

- ❖ 第1期で高齢者の課題に取り組んだが、区の予算で課題解決に向けた取組ができないだろうか。

⇒第1期の高齢者部会での提案に対する担当部署の考え方について確認する。

- ❖ 川崎市7区全ての区民会議を傍聴している。参与の発言がほとんどない。

⇒麻生区では必ず参与に発言をしてもらっている。

- ❖ 今回、柿生連絡所で実施したことに関して感謝している。参加促進を図る方法として、農産物直売所や北部市場への買い物ツアーを企画してはどうか。

⇒参加促進のための方法などを検討していく。

- ❖ 市議会議員は参与でなく、区民会議を構成する委員として参加させ、課題解決を図ってはどうか。

⇒区民会議条例で市議会議員は参与と定められている。

- ❖ ホームページに議事録が掲載されているが、要約したものも掲載してほしい。

⇒要約議事録のHPへの掲載については企画課で検討する。

- ❖ 配布資料や説明から、2期目の区民会議ではどのような課題があがり、第1期の課題も含め、どのように取り組んでいくのかが見えなかった。

- ❖ 団体推薦枠は任命権も含めて団体にお願いしている。行政はその課題を解決してほしいからその団体に推薦をお願いしている。団体推薦の人はその部会を設置して解決に取り組んだらどうか。第1期の区民会議ではほとんど参加しない委員がおり、途中で交代してもらったほうがよかったのではないかと。

⇒第2期の区民会議では、理由無く会議に参加しない委員はいない。

### ③ その他、意見、要望など



- ❖ 同じ取組をするにも、町会によって地域の力が違うので取組の結果に差が出る。区民会議には地域力の向上に寄与する取組を期待する。

⇒現在は地域で取り組む防犯パトロール活動に対してベストや腕章の配布などの支援をしている。今後も必要があれば他の支援策も検討していく。

- ❖ 麻生区選出の議員と意見交換する機会を設けてほしい。

⇒既に市民団体が「議員と語る会」を開催している。区民会議では参与としての参加。

- ❖ 老人いこいの家の申込が半年ごとになっていて、そこで抽選にもれると半年待たなくてはならない。

⇒老人いこいの家の申込については、担当部署に実態を確認していく。

- ❖ 災害時の高齢者・障害者への対応が課題ではないか。

⇒災害時の高齢者等の対応は、災害時要援護者制度の取組が行われている。

- ❖ 高齢者施設から出る生ごみをリサイクル目的で回収できないか。

⇒高齢者施設の生ごみ回収については環境局へ情報提供する。

- ❖ 若いお母さん方がいきいき暮らせるような地域を目指してほしい。麻生区の保育園の待機児童を減らすことができないか。たとえば古沢に新設される病院に託児所を設置してもらいたい。

- ❖ 緑を守ることは大切で、進めていかななくてはならないが、地元の負担が少なくなるような助成制度など検討していただきたい。相続で払えないと市で買い上げることになっているが、予算がないからそのままになってしまうケースがある。

などの意見が出されました。

～ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。皆様からのご意見は今後検討していきます～

- \* 今後の日程（区民のみなさんの傍聴をお待ちしています。詳細は麻生区役所企画課まで）  
平成21年度 第5回区民会議 5月29日（金） 15：00～17：00
- \* 区民会議へのご意見・ご提案は、随時募集しています。  
区役所内2階ロビーに設置している「提案箱」や区ホームページをご利用ください。
- \* 麻生区区民会議ニュースは、町会連合会のご協力により回覧されています。